

益社団法人日本地球惑星科学連合

2021 年度第 2 回理事会議事録

1. 開催日時 2021 年 7 月 28 日(水)

2. 開催場所 Zoom によるオンライン会議

3. 出席者 理事数 20 名
出席理事 16 名 (定足数 11 名 会議成立)

4. 議長 理事 田近 英一

5. 出席役員

理事 田近 英一

理事 ウォリス サイモン

理事 小口 千明

理事 高橋 幸弘

理事 道林 克禎

理事 日比谷 紀之

理事 浜野 洋三

理事 阿部 なつ江

理事 沖 大幹

理事 掛川 武

理事 木村 学

理事 中村 昭子

理事 成瀬 元

理事 西 弘嗣

理事 村山 泰啓

理事 吉田 尚弘

監事 加藤 照之

監事 鈴木 善和

監事 春山 成子

6. 出席オブザーバー

宇宙惑星科学セクションプレジデント

倉本 圭

大気水圏科学セクションプレジデント

谷口 真人

大気水圏科学セクションバイスプレジデント	佐藤 薫
大気水圏科学セクションバイスプレジデント	東塚 知己
地球人間圏科学セクションプレジデント	鈴木 康弘
固体地球科学セクションバイスプレジデント	沖野 郷子
固体地球科学セクションバイスプレジデント/プログラム委員長	片山 郁夫
地球生命科学セクションプレジデント	遠藤 一佳
大会運営委員会委員長	和田 浩二
ダイバーシティ推進委員会委員長	坂野井 和代
情報システム委員会委員長	興野 純
事務局長	末廣 潔

午前 9 時 00 分、定数に達したので田近英一会長が開会を宣した。インターネット会議システム Zoom を利用し、審議において参加者全員が互いに適時的確な意見表明ができることを確認した。

7. 審議事項

第 1 号議案 新入会員承認の件

- ・定款第 8 条 2 項の会員の入会の定めに従い、新規入会者の入会を審議し、これを承認した。

第 2 号議案 新規委員承認の件

- ・大会運営委員会ならびに情報システム委員会の委員就任を審議し、推薦通り承認した。
- ・ジャーナル編集委員会の新規委員の就任を審議し、推薦通り承認した。

第 3 号議案 選挙日程承認の件

- ・選挙管理委員会の委員就任を審議し、推薦通り承認した。
- ・選挙の日程を審議し、原案の通り承認した。
- ・会長より、代議員のジェンダーバランスが会員全体の平均を下回っていることもあり、状況を改善するために周知の協力依頼があった。一方、代議員や委員のジェンダーバランスを改善するためには会員全体のジェンダーバランス改善の必要があるとの意見があった。

第 4 号議案 防災教育小委員会規則の件

- ・防災教育小委員会規則の設置を検討した。案に「教育検討委員会」の文言を追加することで承認した。

第 5 号議案 特別寄附金受け入れの件

- ・会員から特別寄附金の申し出があり、受け入れを審議し、承認した。

第 6 号議案 大会特別手当の件

- ・事務局職員に対して大会特別手当を支給することを審議し承認した。金額については総務担当理事が例年を参考に検討することになった。
- ・大会準備期間の繁忙期における事務局の負担軽減の必要性が指摘された。
- ・その他、事務局職員が夏季休暇を取得することについて提案があり、異論はなかった。

第 7 号議案 渡辺記念会の科学技術調査研究助成への応募についてーアースサイエンスウィーク(ESWJ)

- ・連合が共催し支援しているアースサイエンスウィークジャパンが渡辺記念会の科学技術調査研究助成に応募するにあたり、連合の名義で応募することを審議した。これを承認した。
- ・今回のような場合、助成金が連合の予算として算入されるということもあり、内規を整備して予算の取り扱いを明確にしておくほか、連合内に対応組織を設置する必要があるとの指摘があった。

3. 報告事項

1. 田近 英一代表理事職務報告

- ・代表理事報告は特にないため省略した。

2. 川幡 穂高理事(ジャーナル担当)職務報告

- ・倉本委員により代理で PEPS の投稿・編集・出版状況について、報告があった。最新のインパクトファクターが発表され、創刊時の目標の一つとして掲げた 3 を上回る 3.604 となった。また、5 年インパクトファクターは 3.784 となった。
- ・投稿について、例年に比べ投稿数が少なめであったが、7 月以降の投稿は増えてきている。
- ・賞の創設についてメール審議を行い、検討している。

3. ウォリス理事(グローバル戦略担当)職務報告

- ・グローバル戦略委員会の活動報告があった。
- ・EGU2021 の参加報告があった。とくに、DEI(Diversity Equality Inclusivity)に力を入れているとの報告があった。
- ・AOGS2021 へのブース出展の準備状況報告等があった。
- ・英語の Facebook を立ち上げたとの報告があった。英語で発信したい内容があれば、グローバル戦略委員会まで連絡してほしいとの案内があった。
- ・AGU International Societies' Meeting の参加報告があった。11 学会が賛同し、4 つのテーマ(Early Career、声明・政策、アウトリーチ、DEI)について国際タスクグループを編成する。JpGU 執

行部としては 4 つのテーマ全てに前向きである。連合内の他の委員会とも連携し、委員を選出する予定である。テーマ 1 (Early Career) はダイバーシティ推進委員会とグローバル戦略委員会、テーマ 2 (声明・政策) は委員会がないので執行部、テーマ 3 (アウトリーチ) は広報普及委員会、テーマ 4 (DEI) はダイバーシティ推進委員会、に依頼することを予定している。

- ・2024 年の連合大会を AGU との共催大会とする予定であったが、経営状況等を考えると再考する必要がある。
- ・海外学会の出展などのために、紹介ビデオを作成することを計画している。ただし予算に制限があるので、方法を模索中である。
- ・KGU (Korean Geosciences Union) が発足したとの情報があった。引き続き情報収集に努める。
- ・委員から、コロナ禍により留学生交流が滞っているとの指摘があった。対応を検討中である。

4. 小口 千明理事(ダイバーシティ担当)職務報告

- ・ダイバーシティ推進委員会の活動報告があった。
- ・2021 年大会でのユニオンセッション「U-11 Diversity and equality- Where do we stand on gender equality or equity in the geosciences」、パブリックセッション「博士ってどうやってなるの？どんな仕事があるの？」の開催報告があった。
- ・2021 年大会で導入した Diversity 推進ロゴの掲載状況について報告があった。
- ・大会時のオンラインキャリア相談会の報告があった。
- ・保育室運営については、オンライン開催のために実施しなかったが、今回寄附のお申し出があったこともあり、次回大会に向け継続して準備する。
- ・男女共同参画学協会連絡会のアンケート調査が 10 月に予定されているので、協力をお願いしたい旨連絡があった。
- ・女子中高生夏の学校の準備状況について報告があった。今年は 8 月 8 日から 9 日まで開催される。従来、「地学」は人気がないという評判であったが、魅力的な 2 本の実習を企画したこともあり、地学関連の希望者が増加し、実行委員会でも驚いているとの報告があった。
- ・男女共同参画学協会連絡会若手支援ワーキンググループの活動を行っているとの報告があった。

5. 高橋 幸弘理事(SDGs 担当)職務報告

- ・SDGs 推進タスクフォースの活動報告があった。会長声明の発出を目指して、コアメンバーで検討している。またホームページの準備も進めている。整備ができた段階で、資金調達を開始したい。

6. 道林 克禎理事(大会展示担当)職務報告

- ・展示について報告があった。2021 年大会では 80 超の出展があり、クイズラリーやセミナーなどの企画も含め好評であった。クイズラリーの当選者は 8 月のメールニュースでの公開を予定して

いる。クイズラリー参加の有無によりブース来訪者数が大きく異なることなどが報告された。

7. 日比谷 紀之理事(総務担当)職務報告

- ・後援したイベントについて報告があった。
- ・准会員として記録上残ってしまっている ID が多数存在し実態に即していないことが考えられるので、まずは実態調査を開始することが報告された。
- ・AGU 会員のための ID 保持者が増加していることについて議論を行った。連合に入会するメリットを提示することで正会員として入会を促すのがよいという意見があった。

8. 河宮 未知生理事(財務担当)職務報告

- ・財務委員会の活動報告があった。
- ・大会の後援・協賛団体から大会開催に関する収支報告を求められる場合があるので、そのための収支表を作成した。
- ・ORCID の会費について今年は支払いをせず、一時的にメンバーシップから外れる可能性についての提案があった。検討の結果、今年度予算はすでに認められていることから、今年度の支払いは予定通り行うこととなった。来年度以降については ORCID の有用性や加入し続けることの意義、財務状況などを踏まえて検討する。

9. 浜野 洋三理事(大会運営担当)職務報告

- ・和田委員長より大会準備報告があった。

○2021 年大会の報告

- ・投稿数は 3 割減であったが、参加登録者数は前年と同じか微増であった。その他、カテゴリー別、セッション・イベント別等の参加者統計が示された。
- ・よかった点として、システム上の大きな不具合がなかった点、プラットフォームを統一したことにより導線がわかりやすかった点、交流促進策が奏功した点、広報体制が良好だった点、多数の企画が好評だった点が挙げられた。
- ・反省点として、参加システムがわかりにくい点、ポスターコアタイムのブレイクアウトルームの使用方法が浸透しなかった点、ポスターコアタイムの時間が不足していた点、口頭セッションで時間管理が座長任せであった点、セッションの Zoom が座長の終了宣言直後に終了し、アナウンスなどができなかった点などが挙げられた。
- ・事後アンケートの結果を大会ウェブに公開したとの報告があった。
- ・ハイブリッド開催であれば、時間の調整の余地があるはずなので、ポスターコアタイムの曜日や時間の設定について配慮してほしいという意見、また海外参加者対応として時差への配慮をしてほしいという意見があった。

○2022 年大会の準備状況について

- ・ハイブリッド形式を基本として検討を進めている。現地でセッションを実施し、ライブ中継をするこ

とによってオンライン参加も可能となるハイフレックス形式を検討している。

- ・幕張メッセにて5月22日(日)～26日(木)の5日間での開催を予定しているが、2021年のコマ数を開始すると6日間開催の必要がある。
- ・座席数を半分に制限すると50席程度となり、それ以上の参加者は会場に入れないという問題が発生する。
- ・ポスターはコンベンションホールに収容することが可能となる。
- ・A案として5月22日(日)～27日(金)の6日間で開催する案、B案として、ハイブリッド週とオンライン週に分け2週間開催する案が紹介された。

10. 情報システム委員会活動報告(村山担当理事)

- ・情報システム委員会の活動報告があった。非営利団体向け Google Workspace の契約を行い無料で Google Workspace が利用可能となったため、委員会での Google サービスが利用できるように準備中で、規則が準備できしだい案内する。
- ・国際連合がオープンサイエンスに関する会議「2nd OPEN SCIENCE CONFERENCE, From Tackling the Pandemic to Addressing Climate Change」を開催し、村山理事が参加した。インパクトファクターを用いた評価の妥当性に関する議論があったことが報告された。

11. 教育検討委員会活動報告(阿部担当理事)

- ・教育検討委員会の活動報告があった。ユニオンセッション「U-14 変動する地球に生きるための素養を育む地球教育の現状と課題」パブリックセッション「O-04 GIGAスクールと地球惑星科学教育:オンライン授業からの示唆」の開催報告があった。
- ・教員免許状更新講習の開催状況について報告があった。
- ・日本学術会議地球惑星科学委員会地球惑星科学人材育成分科会と連携し、活動を進めていくとの報告があった。

12. 広報普及委員会活動報告(橘担当理事)

- ・田近会長より代理で広報普及委員会の活動報告があった。JGL8月号を編集中である。

13. 環境災害対応委員会報告(奥村理事)

- ・環境災害対応委員会の活動報告については特にないため省略した。

14. 顕彰委員会活動報告(中村担当理事)

- ・顕彰委員会の活動報告があった。連合大会でオンラインの表彰式を行った。受賞者のコメントをあらかじめいただいていたことやチャットでの参加者からのコメントなどが好評であった。
- ・今大会では学生賞小委員会により学生優秀発表賞の審査を実施し、42名の受賞者を決定した。

議長は以上をもって、すべての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。(午後 12 時 50 分)

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、本議事録を作成し、出席理事は次に記名・押印する。(捺印欄配布時省略)

2021 年 7 月 28 日

公益社団法人日本地球惑星科学連合 第2回理事会

出席理事	田近 英一	印
出席理事	ウォリス サイモン	印
出席理事	小口 千明	印
出席理事	高橋 幸弘	印
出席理事	道林 克禎	印
出席理事	日比谷 紀之	印
出席理事	浜野 洋三	印
出席理事	阿部 なつ江	印
出席理事	沖 大幹	印
出席理事	掛川 武	印
出席理事	木村 学	印
出席理事	中村 昭子	印
出席理事	成瀬 元	印
出席理事	西 弘嗣	印
出席理事	村山 泰啓	印

出席理事 吉田 尚弘 印

出席監事 加藤 照之 印

出席監事 鈴木 善和 印

出席監事 春山 成子 印